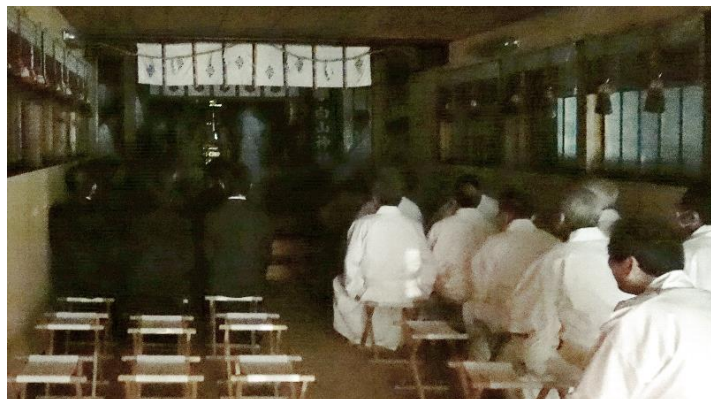


令和5年12月31日(日) おほらえ 大祓・越年祭、かがりびたきあげ 篝火焚上神事

小雨も止み、厄年会と神社関係者により、大祓・越年祭が行われました。

大祓は半年間の災い・けがれを祓い清めるために行われます。(夏に行われるのは「夏越の大祓」)

大祓・越年祭



照明を消して 開始太鼓 (22:00)



おほらえのことば  
全員で「大祓詞」を唱える



ひとかたしろ  
「人形代」に自分の穢れを移します



宮司一拝の後 祝詞奏上



宮司 玉串奉奠



神社代表につぎ 厄年会代表 玉串奉奠



宮司一拝の後 宮司挨拶



終了太鼓 (22:31)





ひとかたしろ  
人形代を竹筒に回収



厄年会記念撮影

かがりびたきあげ  
篝火焚上神事



本殿より御神火が運ばれます (23:50)



修祓



祝詞奏上



四方祓い



宮司 玉串奉奠



玉串奉奠 (神社代表・区長ら)





御神火より分火



さらに分火



着火 (0:08)

(雨に濡れていたため灯油をたらしてあります)



### 越年後の境内



境内前の参拝者 (0:11)



拝殿前の参拝者



神札・お守り・おみくじ授与所



[初詣とは](#)